

第3号様式

(第1面)

事業活動地球温暖化対策結果報告書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 180-8588
 住 所 東京都武蔵野市西久保1-6-14
 氏 名 株式会社ジョナサン 印
 代表取締役社長 柳澤 道之
 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第10条第1項の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	株式会社ジョナサン		
主たる事務所 又は事業所の所在地	川崎市中原区上新城2-11-10		
該当する事業者 の要件	<input checked="" type="checkbox"/> 規則第4条第1号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第2号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第3号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第4号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 上記以外の事業者 (任意提出事業者)		
主たる事業 の業種	大分類	M	宿泊業, 飲食サービス業
	中分類	76	飲食業
主たる事業 の内容	ファミリーレストラン		
事業者の規模	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量	1,681	k l
	<input type="checkbox"/> 自動車の台数		台
	<input type="checkbox"/> エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量		t-CO ₂
連絡先	担当部署	担当部署名	管理本部 店舗開発
		所在地	東京都武蔵野市西久保1-6-14
		電話番号	0422-37-6115
		FAX番号	0422-37-6126
		メールアドレス	0
※受付欄		※特記事項	※事業者番号

(第2面)

計画期間及び報告年度	平成22年度～平成24年度 (報告年度 平成22年度分)
温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第2号及び3号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の実施状況	別添 指針様式第2号及び3号のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況	別添 指針様式第2号及び3号のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式第2号及び3号のとおり
備考	当社は地球温暖化対策の取組については、ホームページにて公表しています。 http://www.jonathan.co.jp/home/corporate/safety.htm

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。
2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。
3 報告書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。
4 ※印の欄は記入しないでください。
5 氏名（法人にあっては、その代表者）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあっては、その代表者）が署名することができます。

事業活動地球温暖化対策結果報告

1 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況（第1号、第2号、第4号該当者等）

(1) 温室効果ガスの排出の量の状況（排出係数固定）

ア 計画期間の温室効果ガスの排出の量

	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標排出量
排出量	(実) 2,920 t-CO ₂ (調) 2,485	(実) 2,879 t-CO ₂ (調) 2,425	(実) t-CO ₂ (調)	(実) t-CO ₂ (調)	(実) 2,797 t-CO ₂ (調) 2,380
削減率		(実) 1.4 % (調) 2.4	(実) % (調)	(実) % (調)	(実) 4.2 % (調) 4.2

イ 計画期間の温室効果ガスの排出の量に係る原単位等の値

原単位の活動量	単位				
	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標年度の値
排出量原単位等の値					
削減率		%	%	%	%

ウ 計画期間の温室効果ガスの排出の量の状況についての説明

第1年度	前年より夏場の気温が高く更に9月以降も猛暑が続いた影響及びLED電球の導入遅れにて削減率1.4%になる。
第2年度	
第3年度	

(2) 温室効果ガスの排出の量の状況（全社目標）

--

3 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成するための措置の実施状況

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減のための措置の実施状況

事業所等 (第1号、第2号、第4号該当者等)	計 画	<ul style="list-style-type: none"> ○組織体制の整備 ○主要設備等の保全管理 ○照明設備の運用管理 ○冷蔵設備の運用 ○水道使用量の削減 ○オール電化厨房の導入
	第1年度	<ul style="list-style-type: none"> ○推進体制の整備 社内節電タスクを設置し、店舗の意識改善、節電手引き作成 ○照明設備の運用 高効率照明器具の全店導入を決定(平成23年6月導入完了予定) 屋外照明器具の点灯時間調整(点灯・消灯を各1時間短くする)1日2時間短縮 ○主要設備等の保全管理 旧型空調機の入替計画の決定(平成23年度より実施予定)
	第2年度	
	第3年度	
自動車等 (第3号該当者等)	計 画	
	第1年度	
	第2年度	
	第3年度	

4 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況

計 画	なし
第1年度	なし
第2年度	
第3年度	

5 その他地球温暖化対策の推進への貢献の実施状況

計 画	廃棄物の減量化・分別化の推進 川崎市温暖化対策会議（CC川崎エコ会議）への参加
第1年度	川崎市温暖化対策会議（CC川崎エコ会議）への参加(5月25日セミナー参加) 廃棄物の排出量については対策が遅れており、ゴミの前年対比104%、売上も104%と全体では伸びている為、売上比率からでは101%となり逆に増えている状態です。
第2年度	
第3年度	

6 前年度の温室効果ガスの排出の量等の実績（排出係数反映）

(1) 事業者単位

ア 第 1 号、第 2 号、第 4 号該当者等

(実)	2,701	t-CO ₂
(調)	2,380	

(2) 事業所等单位（第 1 号、第 2 号該当者等）

ア 年間の原油換算エネルギー使用量が 1,500k1 以上の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO ₂

イ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で 500k1 以上 1,500k1 未満の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO ₂

ウ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で 500k1 未満の事業所の一覧

エネルギー使用量の規模	事業所数
400～500k1 未満	
300～400k1 未満	
200～300k1 未満	
100～200k1 未満	9
100k1 未満	8

(3) 事業所等单位（第 4 号該当者等）

ア 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が 3,000 t 以上（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。）の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO ₂

イ 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が 3,000 t 未満（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。）の事業所の数

事業所数	
------	--